

原単位の改善のための取組に関する状況【2024年度提出分(2023年度実績)】

株式会社イズミ

銘柄コード	8273
法人番号	8240001000777

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	56	各種商品小売業
細分類 (申請事業)	5621	総合スーパーマーケット業
エネルギー管理統括者	【役職】 取締役 開発本部長 【氏名】 黒本 寛	

エネルギー総使用量	3,381,915	GJ	87,253	kℓ
前年度エネルギー総使用量			99,822	kℓ
非化石エネルギー総使用量	956,633	GJ	24,681	kℓ
調整後温室効果ガス排出量	192,199	t-CO ₂		

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位※注 (2023年度実績)	0.004829		原単位分母 延床面積×営業時間(m ² ×時間)		
	主たる事業の構成割合		89.2	%	
事業者全体のエネルギー消費原単位 対前年度比	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	96.1		102.9	96.1	99.4
事業者全体の5年度間平均原単位変化(%)	98.6				

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したものである。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)	0.005071		原単位分母 延床面積×営業時間(m ² ×時間)		
	DR実施日数				
0					
事業者全体の電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	96.3		102.8	96.0	100.0
事業者全体の5年度間平均原単位変化	98.7				

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分	10	食料品スーパー業
目指すべき水準	0.799	以下
ベンチマーク指標の状況	達成	
ベンチマーク区分	11	ショッピングセンター業
目指すべき水準	0.0305	kl/m ² 以下
ベンチマーク指標の状況	未達成	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量の量】

種別	合計量		
	t-CO ₂		
-	-		
-	-		
-	-		

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	31%				
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
					30%
目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
目安設定業種	-				
目安(2030年度)	-				
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項
1.空調・冷凍機設備の定期的な更新の実施する
2.平日昼間の空調温度の設定変更による削減を実施する
3.不要な照明・スポット等の撤去を行い、削減を実施する
2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項
1.太陽光卒フィット電力契約の導入
2.折板屋根部分への太陽光発電設備(オンサイトPPA)の設置
3.太陽光発電設備(オフサイトPPA)の導入

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)
2. 関連リンク

(注意事項)

- ・赤字囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。